

平成30年度琴清苑事業計画・収支予算(抜粋)

経営方針

平成30年度は介護報酬が0.54%増収される改定となりました。厳しい運営の続く中での明るい内容であります。しかしながら切迫している財政の問題を根本的に解決するには至りません。現在の入所定員で安定した運営を行っていくには限界を感じざるを得ません。法人の中長期計画で進めている琴清苑全面増改築の計画の中に、数々の解決すべき問題を取り込み、今年度中に東京都との事前協議が円滑に進んでいく様に最大限の努力を行なってまいります。また、前年度から引き続いております人材確保は、増改築による定員の増加に伴う職員数の採用を踏まえ、緊急に対処して行かなければならない課題となっております。従来の方法による求人では限界が来ており、発想の転換が必要と考えます。専門学校への積極的なアプローチ、EPAの導入など数々の方法で改善を図っていく所存です。

厳しい運営と人材難が続く中でも職員の資質向上も社会的に避けられない状況です。ストレスチェックやキャリアアップの為に面接、施設内研修の充実など、各種方法により職員の資質が向上していける様に組織的に対応してまいります。そして、西多摩全体の課題である入所希望者減少の対策の一つとなる西多摩特養ガイドを活用してまいります。

1 重点目標

安定した計画的経営

- ・引き続き物品購入は最低限度にとどめ、経費の削減に努めます。
- ・収入増に向け算定可能な加算の取得に努めます。
- ・稼働率を上げる等の対策を行って、収支を安定させた業務の展開を図って行きます。
- ・全面改築の計画に基づいた業務や体制整備を引き続き行っていきます

社会福祉法人としての責務

- ・各種福祉サービスを地域への福祉機能還元事業として積極的に行い、社会福祉法人としての責務を引き続き果たして行きます。

法人の理念である「心の福祉」の実践とチームワークの強化

- ・人間的なふれあいの中での処遇が実践できるようなケアプランを引き続き作成します。
- ・チームワークを強化しながら専門職としてのプロ意識の徹底を図り、質の高いサービスを提供します。

2 地域福祉サービス計画

- (1) 社会福祉法人等による生活困難者に対する利用者負担額軽減制度事業
軽減実施事業所として、利用者負担額軽減制度を継続して実施します。
- (2) 大規模災害対策の強化
自然災害発生時に福祉避難所として地域に対して協力し、行政と連携を図り、災害発生時には二次避難所として施設を提供します。

3 年間施設整備計画

- ・下水道接続工事

奥多摩町の下水道計画により、共用開始後3年以内に接続工事を行う必要があり、改修工事を行います。

詳細は事業計画書をご一読ください。

| 資金収支計算書(当初予算) | |
|--------------------|-------------|
| 勘定科目 | 琴清苑会計 |
| 事業活動収入計 | 364,336,000 |
| 事業活動支出計 | 360,868,000 |
| 事業活動資金収支差額 (-) | 3,468,000 |
| 施設整備等収入計 | 0 |
| 施設整備等支出計 | 868,000 |
| 施設整備等資金収支差額 (-) | -868,000 |
| その他の活動による収入計 | 7,400,000 |
| その他の活動による支出計 | 10,000,000 |
| その他の活動資金収支差額 (-) | -2,600,000 |
| 予備費支出 | 0 |
| 当期資金収支差額合計 (+ +) | 0 |
| 前期末支払資金残高 | 83,655,374 |
| 当期末支払資金残高 (+) | 83,655,374 |